

AHP 製品 NASA 採用プレスリリース

カナダバイロックス社の加速化過酸化水素 (AHP) 製品が、NASA の国際宇宙ステーション・スペースシャトルで採用されました。

宇宙ステーションの内部は、ハイグレードステンレス、ガラス、ゴム、プラスチック等の様々な種類の材質で設計及び構成されています。Virox 社の特許技術は宇宙ステーションの内部を除菌洗浄するために使用されます。その目的はもちろん、地球上で既知の病原菌、及び宇宙で未知の病原菌から宇宙飛行士を守るためです。AHP を承認する前に、NASA は数年間の厳格な試験を通して、宇宙ステーションの現場で使用される全ての素材に AHP が影響を及ぼさない旨を実証しました。スペースシャトル内では、一つの障害やミスも許されません。

NASA のヘッドオフィスにあるトレーニングセンターにおいても、AHP が機器やパネルに影響を与えないかを調べるため、試験を実施してきました。加えて、素材適合性だけでなく、NASA はスペースシャトルに搭乗した人に危険性がない旨を確認するため、AHP 製品の安全性の確認も実施されました。

プレスリリース中の“PREempt”は、加速化過酸化水素 0.5%のアメリカ向け製品名です。日本・カナダではアクセルワイプまたはプリベンション RTU ワイプの類似シリーズとなります。

NASA によって宇宙ステーションで使用されている AHP 製品は、「プリエンプト RTU ワイプ除菌剤」“PREempt Ready-To-Use disinfectant wipes”です。本製品は米国環境保護局 (EPA) 登録の除菌剤であり、0.5%の過酸化水素を含有します。弊社が扱う他の AHP 製品と同様に高い安全性を持ち、バクテリア・ウイルス (エンベロープ・ノンエンベロープ) 等を除菌します。東栄部品の扱うアクセルワイプやアクセルプリベンション RTU は、上記の製品と非常に類似した処方となっております。バイロックスは、弊社ラインナップの中で NASA が使用する製品 (プリエンプト) の「次世代処方」はアクセルプリベンション RTU であると認識しています。

今回 NASA が実際に採用したのは、EPA 登録されている PREempt です。アクセルワイプやアクセルプリベンション RTU はカナダ・ヘルスカナダ登録の除菌洗浄剤で、アメリカ・EPA に登録していないため、NASA はプリエンプト (米国向け) を選択しました。

ご存知の通りバイロックスの AHP 製品は、広く一般的に用いられる安全な不活性成分 (EPA や FDA (米国食品医薬品局) で安全成分とされている) と AHP の配合により相乗効果をもたらします。その AHP 以外の不活性成分の処方が、プリエンプトとプリベンションでは僅かながら違います。

バイロックスとしましては、いずれも (プリエンプト RTU ワイプとアクセルワイプやプリベンション RTU ワイプ) 僅かに異なる処方、ブランドではありますが、活性成分である AHP (0.5%) は同一であり、非常によく似た特性であることをご案内致します。

Graham Parfeniuk, MSc
Director, Strategic Alliances
Virox® Technologies Inc.



東栄部品株式会社
TOEI BUHIN CO.,LTD.

貿易部翻訳 2018年5月28日